

2017年3月期第2四半期 決算

(第42期 2016年4月1日～2016年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887



創業50周年記念 公式キャラクター
マッキー＆ヤッキー

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. 2017年3月期 第2四半期決算の実績

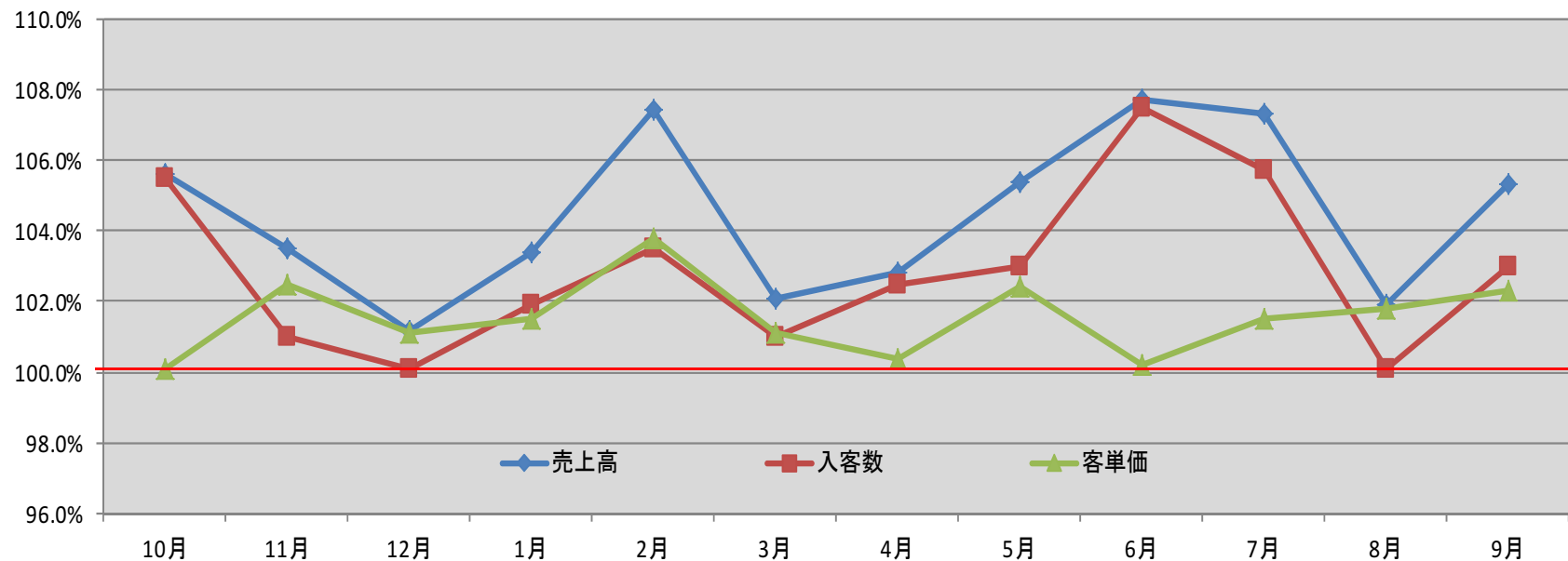
(単位: 百万円)

連 結	16年3月期 2Q実績		17年3月期 2Q累計				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	実績(A)		期初計画(B)		実績(C)					
売上高	40,630	100.0%	41,300	100.0%	43,240	100.0%	2,610	6.4%	1,940	4.7%
売上原価	13,697	33.7%	13,117	31.8%	13,590	31.4%	-107	-0.8%	472	3.6%
売上総利益	26,933	66.3%	28,182	68.2%	29,650	68.6%	2,717	10.1%	1,467	5.2%
販売管理費	25,933	63.8%	26,952	65.3%	27,521	63.7%	1,587	6.1%	568	2.1%
(うち人件費)	14,115	34.7%	14,838	35.9%	15,163	35.1%	1,048	7.4%	325	2.2%
営業利益	999	2.5%	1,230	3.0%	2,129	4.9%	1,129	113.0%	899	73.1%
経常利益	1,023	2.5%	1,260	3.1%	2,177	5.0%	1,153	112.7%	917	72.8%
当期純利益	320	0.8%	480	1.2%	1,244	2.9%	924	288.7%	764	159.2%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 前年比 105.0%

	2016年						※前期 参考	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期累計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
売上高	105.6%	103.5%	101.2%	103.4%	107.4%	102.1%		102.8%	105.4%	107.7%	107.3%	101.9%	105.3%	105.0%
入客数	105.5%	101.0%	100.1%	101.9%	103.5%	101.0%		102.5%	103.0%	107.5%	105.7%	100.1%	103.0%	103.6%
客単価	100.1%	102.5%	101.1%	101.5%	103.8%	101.1%		100.4%	102.4%	100.2%	101.5%	101.8%	102.3%	101.4%



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2017年3月期 第2四半期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	17年3月期2Q 実績		9月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	950	5	12	943
とんかつ	松のや 松乃家	84	17	3	98
鮎	すし松 福松	7	0	0	7
その他	マイカリー食堂・ セロリの花・他	4	1	0	5
国内合計		1045	23	15	1,053

※海外7店舗は含まず(連結合計では1,060店舗)

○店舗数1,053店
牛めし業態943店舗
とんかつ業態98店舗

○出店は、とんかつ業態「松のや」
中心に出店。

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	17年3月期2Q 実績		9月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	38(19)	3(0)	2(1)	39(18)	3.7%
北関東・甲信越圏	58(52)	0	1(1)	57(51)	5.4%
首都圏	658(120)	7(1)	9(0)	656(121)	62.3%
東海・北陸圏	79(69)	2(2)	2(2)	79(69)	7.5%
関西圏	170(65)	10(4)	1(0)	179(69)	17.0%
中国・四国・九州圏	42(27)	1(0)	0	43(27)	4.1%
合計	1,045(352)	23(7)	15(4)	1,053(355)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○業態変更の推進
業態変更からの新店6店舗
業態変更のための撤退6店舗

○改装合計 26店舗
全面:4店舗 一部改装22店舗

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2017年3月期 第2四半期決算 収益分析

○原価率 31.4%

主要食材での仕入れ単価が低下傾向であったことや、高付加価値商品導入により計画比▲0.4ポイント(前期比▲2.3ポイント)となった。

○販管費比率 63.7%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、店舗運営強化を目的とした教育費用計上による人件費増加等あったものの、既存店売上が好調に推移したことによる売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比▲1.6ポイント(前期比▲0.1ポイント)となった。

○営業利益は、計画比+899百万円の2,129百万円(前期比+1,129百万円)。

○経常利益は、計画比+917百万円の2,177百万円(前期比+1,153百万円)。

○当期純利益では計画比+764百万円の1,244百万円(前期比+924百万円)となった。

2. 2017年3月期 修正計画

(単位: 百万円)

連 結	16年3月期実績		17年3月期				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	通期(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	83,947	100.0%	85,400	100.0%	87,670	100.0%	3,722	4.4%	2,270	2.7%
売上原価	27,527	32.8%	27,280	31.9%	27,714	31.6%	187	0.7%	434	1.6%
売上総利益	56,420	67.2%	58,119	68.1%	59,955	68.4%	3,534	6.3%	1,835	3.2%
販売管理費	52,734	62.8%	54,329	63.6%	55,355	63.1%	2,620	5.0%	1,025	1.9%
(うち人件費)	28,933	34.5%	30,283	35.5%	30,846	35.2%	1,912	6.6%	562	1.9%
営業利益	3,685	4.4%	3,790	4.4%	4,600	5.2%	914	24.8%	810	21.4%
経常利益	3,771	4.5%	3,900	4.6%	4,700	5.4%	928	24.6%	800	20.5%
当期純利益	1,619	1.9%	1,620	1.9%	2,150	2.5%	530	32.8%	530	32.7%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2017年3月期 業績計画に関する解説①

既存店売上 103.0%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	計画 上期(期初)	17年3月期 上期実績	17年3月期 計画			
			下期(期初)	下期(修正)	通期(期初)	通期(修正)
売上高	101.0%	105.0%	101.0%	101.0%	101.0%	103.0%
入客数	101.0%	103.6%	101.0%	100.5%	101.0%	102.0%
客単価	100.0%	101.4%	100.0%	100.5%	100.0%	101.0%

原価率 31.6%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、期初計画比▲0.3ポイント
(前期比▲1.2ポイント)の31.6%

【17年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画31.6% 上期実績:31.4% 下期計画:31.8%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

2017年3月期 業績計画に関する解説②

新規出店**60**店舗

店舗改装**59**店舗

○出店

17年3月期 計画**60**店舗 （期初計画50店舗）

うち、牛めし業態12店舗、とんかつ業態45店舗、その他3店舗

○店舗改装

17年3月期 計画**59**店舗 （期初計画55店舗）

うち、全面改装24店 一部改装35 （期初計画 全面:24店 一部31店）



牛めし業態「松屋」青葉台店

とんかつ業態
「松のや」
大阪駅前第3ビル店



みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**

◇2017年3月期 出店計画内訳

(1)17年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期実績	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	5	7	12	17	945
とんかつ	松のや 松乃家	17	28	45	3	126
鮓	すし松 福松	0	0	0	0	7
その他	マイカリー食堂・ セロリの花・他	1	2	3	0	7
計画合計		23	37	60	20	1,085

(2)17年3月期出店 計画(地域別)

	17年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期実績	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	3(0)	1(0)	4(0)	2(1)	40(18)	3.7%
北関東・甲信越圏	0	0	0	2(2)	56(50)	5.2%
首都圏	7(1)	12(1)	19(2)	12(0)	665(122)	61.3%
東海・北陸圏	2(2)	6(4)	8(6)	2(2)	85(73)	7.8%
関西圏	10(4)	16(6)	26(10)	2(0)	194(75)	17.9%
中国・四国・九州圏	1(0)	2(1)	3(1)	0	45(28)	4.1%
合 計	23(7)	37(12)	60(19)	20(5)	1085(366)	100.0%

(3)17年3月期末 国内総店舗数(予)

16年3月期末 総店舗数	17年3月期末			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,045(352)	60(19)	20(5)	1085(366)	33.7%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外7店舗は含まず

■新規出店 60店舗

(内訳)

牛めし業態:12店舗

とんかつ業態:45店舗

その他:3店舗

■新規出店は首都圏、関西圏、
東海・北陸圏
ビルイン店舗中心だが、ロード
サイド店舗も出店

■2017年3月末
1,085店舗

■ロードサイド比率 33.7%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇ 2017年3月期 業績計画に関する解説③

売上高販売管理費率 63.1%

○販管費率については、新規出店拡大や人件費の上昇等あるものの、売上高増加に伴う固定費率部分の低減等もあり、期初計画比▲0.5ポイント(前期比+0.3ポイント)を見込んでいる。

【17年3月期 計画内訳】

売上高販売管理費率:通期計画:63.1%(上期実績:63.7% 下期計画:62.6%)

売上高人件費率 :通期計画:35.2%(上期実績:35.1% 下期計画:35.3%)

17年3月期 当期純利益見込み 2,150百万円

○営業利益:期初計画比+810百万円の4,600百万円(前期比+914百万円)

経常利益:期初計画比+800百万円の4,700百万円(前期比+928百万円)

○当期純利益:期初計画+530百万円2,150百万円(前期比+530百万円)

○一株当たり当期純利益:112.78円を見込んでいる。

MEMO



「松屋」 10/25(火)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ